Panasonic®

・この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

パイプファン　工事説明書

自動運転形 （人感センサー付 電気式高気密シャッター付）

用途	トイレ用	品番	電源コード付タイプ
			φ100パイプ用
			FY-08PTR8　FY-08PTRY8

※FY-08PTRY8には電気式高気密シャッターはありません。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれが ある内容」です。

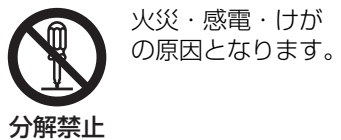
■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

■仕様変更・改造は絶対にしない

火災・感電・けがの原因となります。

■交流100ボルト以外で使用しない

火災・感電の原因となります。

■メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける

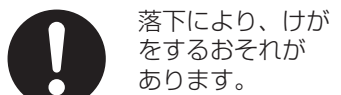
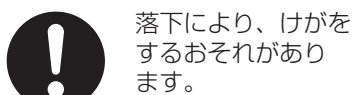
漏電した場合、火災の原因となります。

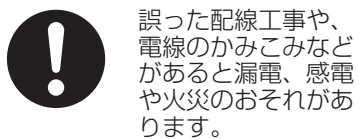
⚠注意

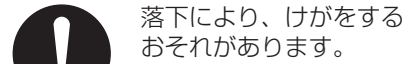
■本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する

落下により、けがをするおそれがあります。

■部品は確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実におこなう

誤った配線工事や、電線のかみこみなどがあると漏電、感電や火災のおそれがあります。

■本体は指定の方法で確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

■浴室など、湿気の多いところに取り付けない

感電や故障の原因となります。

お願い

■高温になる場所（周囲温度40℃以上）に取り付けないでください。

製品の変形やモーターの寿命を縮めます。

■スプレーがかかる場所に取り付けないでください。

故障の原因となります。

■製品の前に障害物がないように取り付けてください。

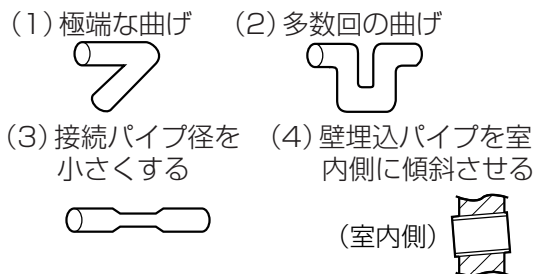
センサーの感知感度が悪くなります。

■次のような配管工事はしないでください。

風量低下や雨水浸入の原因となります。

（1）極端な曲げ　（2）多数回の曲げ

（3）接続パイプ径を小さくする

（4）壁埋込パイプを室内側に傾斜させる

■台所など、油煙の発生する場所に取り付けないでください。

部品の破損の原因となります。

■有機溶剤がかかる場所に取り付けないでください。

故障の原因となります。

■有毒ガス（亜硫酸ガスなど）の発生がある場所に取り付けないでください。

故障の原因となります。

■給気口を設けてください。

効果的な換気ができません。

■アルミフレキダクトには取り付けないでください。

異音が発生する原因となります。

※やむを得ない場合は、本体の取付ばねを取りはずして、必ず付属のねじ（2個）で固定してください。

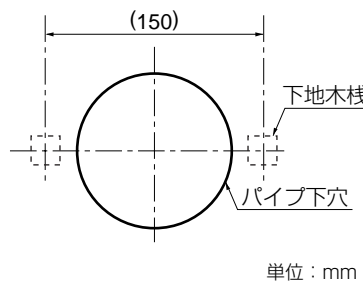
※取り付け時、ダクトの変形、羽根あたりに十分注意してください。

■直射日光など当たる場所に取り付けないでください。

誤動作の原因となります 。

■パイプファンを石膏ボードに取り付ける場合は、下地木桟または市販の石膏ボード用アンカーを使用してください。天井付けの場合は、必ず木枠を設けてください。

振動が発生する原因となります。

(150)　下地木桟　パイプ下穴

単位：mm

各部の名前と寸法

お願い　この製品専用の付属品あるいは指定のもの（別売品）以外は使用しないでください。

※FY-08PTRY8にはシャッターはありません。

付属品

末尾の数字は数量をあらわします。

ねじ（本体裏面に付属）………2

（本体固定用）

取扱説明書 ……………………1

（必ずお客様にお渡しください。）

取付部材

■別売の省施工パイプセットをご使用になることをお勧めします。

FY-PAP041（呼び径φ100用）

パイプセットをご使用になる場合は、パイプセットに付属の工事説明書を参照願います。

センサー感知範囲

結線図

■電源スイッチを使用する場合、FY-SV05W（別売品）をご使用ください。

市販のパイロットランプ付きの電源スイッチには、消費電力10W以下の製品ではパイロットランプが点灯しないものがあります。

■このパイプファンは次のパイプに取り付けることができます。

適用パイプ（呼び径）	外　径	内　径	下穴径
FY-PAP041	φ110	φ107	φ110
VP100	φ114	φ100	φ115
VU100		φ107	
FY-KP04	φ103	φ100	φ105

●VPパイプやFY-PAP041にパイプファンを取り付けた後、VUパイプには取り付けないでください。（風漏れ防止のため）

●VPパイプやFY-PAP041に取り付ける際には、取付ばねを取りはずしてください。

■取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

施工方法　以下の手順に従って施工してください。 イラストはFY-08PTR8を示します。

1　パイプ・パイプフードの取り付け

壁に取り付ける場合

①取り付け場所を決める。
「安全上のご注意」を参考にして取り付け位置を決め、パイプ下穴を開けてください。

60mm以上
パイプ下穴
60mm以上
1.8m以上
2.1m以下
便器

下穴径は、使用するパイプにあった穴径を選んでください。

壁面の　　部分にパイプファンを取り付けてください。

②パイプを壁に埋め込む。
パイプはかならず取り付け、取り付け壁面にコーキング処理を施し、パイプがぐらつかないよう確実に固定してください。

■ダクトは必ず屋外側に下り勾配を設けてください。雨水の浸入や結露水の逆流の原因になります。
■石膏ボードに取り付ける場合は、下地木桟（お願い項目のイラスト参照）または市販の石膏ボード用アンカーを必ず使用してください。

③外壁面には、パイプフード（別売品）、ベントキャップ（別売品）を取り付ける。

■パイプフード・ベントキャップの施工方法はそれぞれの工事説明書をお読みください。
（特に薄壁(φ100タイプの場合：壁厚108mm以下)の場合は、薄壁用のパイプフード・ベントキャップを選定してください。また、パイプフード・ベントキャップが、パイプファン本体に当たらないように施工してください。）
■外風や風雨浸入を防止するため、シャッター付パイプフードの取り付けをおすすめします。（FY-08PFRY8のみ）

天井に取り付ける場合

①取り付け場所を決める。
「安全上のご注意」を参考にして取り付け位置を決め、パイプ下穴を開けてください。

下穴径は、使用するパイプにあった穴径を選んでください。

天井に取り付ける場合は、本体の下側が入口側になるように取り付けてください。

②木枠をつくり野縁に固定する。

単位：mm

木枠内寸	φ100タイプ	□120
	φ150タイプ	□170

■本体を確実に固定するために必ず木枠を設置してください。

③ダクト工事をする。

■ダクトは必ず屋外側に下り勾配を設けてください。雨水の浸入や結露水の逆流の原因になります。

④外壁面には、パイプフード（別売品）、ベントキャップ（別売品）を取り付ける。

■パイプフード・ベントキャップの施工方法はそれぞれの工事説明書をお読みください。

2　本体の取り付け　壁・天井同様に取り付けます。

①ルーバーをはずす。
(1)本体を持ち、ルーバー下面の取っ手に指を引っ掛け、
(2)上に上げてはずす。

ルーバー
取っ手
本体

②電源コードの長さ・方向を決める。
■電源コードの右(左)から出す場合はルーバーと本体裏面のうす肉部をナイフで切り取り電源コードを出す。

電源コード引き出し図

コードを通した場所はテープなどではずれないよう確実に固定してください。

③本体をパイプに差し込み固定する。必ず付属のねじ（2個）で固定してください。
■壁、傾斜天井に取り付ける場合は、上側表示を上にして取り付けてください。
■本体と壁面の間にすき間がある場合は、左右に数回まわして押し込んでください。
■付属のねじ2個だけで固定できない場合は、市販品のねじ（推奨ねじ：タッピンねじ（φ4×35　1種））で補助用ねじ穴を使用して固定してください。
■天井に取り付ける場合、落下しないように確実に固定してください。
■VPパイプやFY-PAP041に取り付ける際には、取付ばねを取りはずしてください。

ねじ
（本体裏面に仮止めしてあります）
補助用ねじ穴
本体
上側
ねじ
パイプ

④ルーバーを本体に取り付ける。
(1) ルーバーを本体上部のツメに引っ掛け、突起部（2か所）とルーバー側の穴をあわせる。
(2) 壁面に当たるまでおろす。
(3) ルーバーが確実に取り付いているか確認してください。

ルーバー側穴
突起部（2か所）
ツメ
ルーバー
ツメ
ルーバー

図のようにルーバーが傾いて取り付けていませんか？
ルーバーは本体の上部中央ツメに引っ掛けてから確実に設置してください。

3　試運転

■運転方法
切換スイッチにより操作

モード	自動		連続	
状況	自動／連続	人感センサー感知による自動運転 室内の人の動きを感知したとき……運転 室内の人の動きがないとき…………待機（羽根停止）	自動／連続	人の動きに関係なく連続運転

■連続運転の確認
ルーバーをはずし、切換スイッチを「連続」にしてください。
運転スイッチを押して運転し、異常がないことを確認してください。
●シャッターが確実に開き、羽根が回っていますか？
（FY-08PTRY8にはシャッターはありません。）
●異常な振動・騒音がありませんか？
●運転ランプは点灯（赤色）していますか？

切換スイッチ
自動
連続
運転ランプ
運転スイッチ

■自動運転の確認
①初期動作
(1) ルーバーをはずし、切換スイッチを 自動 にしてからルーバーを取り付けてください。
(2) 初期動作確認用紙（普通紙を使用してください。）をセンサーレンズカバーがかくれる大きさに切り、テープなどでルーバーに貼り付けてください。
(3) 電源プラグをコンセントに差し込み、運転スイッチを押す。（ルーバー内部のシャッターが開き、羽根が回ることを確認してください。）
（運転ランプ：赤色点灯）
（FY-08PTRY8にはシャッターはありません）

②停止
約5分後に停止するか確認してください。（運転ランプ：青色点灯）
③自動運転
(1) ①②の確認が終りましたら初期動作確認用紙を取り除いてください。
(2) 人体を感知して運転することを確認してください。
（運転ランプ：赤色点灯）

初期動作確認用紙をとる。
センサーレンズカバー

■初期電源投入時には、他のモード（停止、連続運転）から自動運転に切りかえた場合、感知の有無にかかわらず、始めの約5分間は運転をおこないます。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番　TEL(0568)81-1511

08PTR8401C-P0407-3012